

広報



機構改革

特集号

(1) 編集発行

千葉県富津市役所 電話天羽 (04396) 7-0511

昭和51年7月20日

市役所のしくみ変る

**6部（福祉事務所含む）
20課・1室・1事務所・4出張所**

タッヂゾーン方式を解消し行政の充実をはかるため、市役所の機構を6部（福祉事務所含む）・20課・1室・1事務所53係4出張所とし（消防署と教育・選管・監査・農業の各委員会と水道部はほとんど変更なし）各支所を廃止し、富津・大佐和と峰上二か所に出張所をおき、これらによる人事異動を行い、8月1日から新体制になります。

本庁舎の一階に 総務部と民生部

二階に衛生部と工事検査室 千葉銀あとに建設・経済

機構が一本化され、本庁の総員三九七名がどこの建物に入るか、どの課がどこに入るかということですが、これまで現在の本庁舎と、教育委員会事務局（移動の後）と、旧千葉銀天羽支店のプレハブ建物が使用されます。そこで、何部が入るかといふところに、本庁舎一階に、市長、助役、収入役の各室と、総務部の七課と、天羽地区の窓口も扱う民生部の三課が置かれます。

教委は旧大佐和支所に そのあとに福祉事務所が

二階には、衛生部の一課と工事検査室をおき、三階はこれまでどおり議会事務局があります。また、千葉銀天羽支店などには、新設された建設部四課と経済部の三課が入ります。

天羽の三支所と本庁で、それをおき（旧天羽は本庁の中でも峰上地区は従来どおり）窓口事務を行います。

今まで、富津・大佐和に出張所をおき、（旧天羽は本庁の中でも峰上地区は従来どおり）窓口事務を行います。窓口事務は皆さんのご自由にならないよう、今までとほとんどかわりはなく、戸籍や住民登録、人口動態、外国人登録、印鑑登録などの諸証明は出張所で直接行い、税務関係の証明は本庁から電送されてその場で出来るようなシステムになっています。

**8月4日は
海区漁業調整委員会
委員選挙投票日です**

用する漁業（海苔養殖業を含む）を営み、昨年9月1日現在で各漁組の申請で作られた海区漁業調整委員会委員の選挙は8月4日です。

面）漁業調整委員会委員の選挙は8月4日です。

これは千葉海区で漁業を営む、漁業者の生活に直結する重要な役割をはたす機関の委員を選ぶ大切な選挙です。有権者が全て投票し、明るい選挙を実現しましよう。

◎ 投票できる者
1年に90日以上、漁船を使

農業委員会・選舉管理委員会監査委員会の各事務局はいままでどおりです。

健康保険の助産費や葬祭費の支払いと生活保護費の支払も出張所で行います。

窓口事務は

富津は出張所で
大佐和

旧天羽は本庁

（峰上地区は従前通り）

六月市議会から

市の行政組織の条例改正や一般会計補正予算など承認

六月十五日から二十五日まで十一日間開かれた六月市議会は、執行部より提案したタッヂゾーン方式廃止による行

政組織の改正や、一般会計一億八千四三十六万一千円の補正など十七議案を承認しました

△ 非常勤のものの報酬の一
部改正

予防接種などにたずさわる医師の報酬、日額八千五百円を、医師会との協議により四月にさかのぼり、九千四百円に改めるもの。

△ 国民健康保険税条例の一
部改正

今年度も保険給付費が増加しており、それに比べ課税対象となる基準所得金額の伸び率が低いため、税率の改正をするもの。

△ 市の行政組織条例の一部
を改正

合併以来、本庁と支所（出張所）にわかったタッヂゾーン方式で行われてきたが、これから行政の円滑をはかるため、これを一本化し、本庁と出張所（2）にわかったタッヂゾーン方式で行なわれるための条例改正。

△ 主な議案
市行政組織条例の一部
を改正

合併以来、本庁と支所（出張所）にわかったタッヂゾーン方式で行なわれるための条例改正。

△ 一般会計補正予算の承認
主な議案

今回の補正額は一億八千四百六万円で、おもなものは漆

小学校屋内運動場改築事業費の一億二千五百五万円と他に、道路や橋などの整備費用追加

△ 教育長の再任の承認
主な議案

六月三十日で任期満了となる教育長の平野和美氏を再任する旨の承認をえたもの

